

オープンデータ利活用セミナー

～非常災害時に役立つ公共交通機関・道路情報のオープンデータ～

近年、各地で多大な被害をもたらす災害が発生しており、被災地では、現在も復旧・復興に向けて多くの方がご尽力されております。災害が発生した際に、自治体が保有するデータを広域で民間も含めて自由に相互利用することにより、被害軽減や復旧・復興の加速化につながっている事例も増えております。

本セミナーは、自治体や民間企業が保有しているデータのうち、地域住民の関心が高い公共交通機関や道路情報に関するデータについて、非常災害時に活用できるオープンデータは何かという視点でご講演いただきます。

平成31年 **2月1日（金）** 13:30～16:30

場所 **サテライトキャンパスひろしま**

定員**60名程度**

(広島市中区大手町1丁目5-3)

13:30～13:35	開会挨拶	中国総合通信局 情報通信部長 野尻 誠
13:35～14:35	講演1 【60分】	演題：「非常災害時に活用できるオープンデータは何か ～公共交通機関・道路情報～」 講師： 広島大学 豪雨災害調査団 副団長 大学院国際協力研究科 教授 藤原章正 氏
14:40～15:20	講演2 【40分】	演題：「災害時のオープンデータ取り組み概要 ～平成30年7月豪雨の対応～」 講師： 東広島市政策企画部情報政策課 主事 酒井秀宜 氏
15:25～16:25	講演3 【60分】	演題：「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)とオープン データ～『その筋屋』とGTFS Realtimeによる災害時対応～」 講師： 宇野自動車株式会社 システム開発主任 高野孝一 氏

入場無料



©2015 UNOBUS 宇野自動車株式会社 ©2018 Sujiya Systems



西条町 プールバール通り

出典：「平成30年7月豪雨 災害復旧・復興プラン 平成30年10月 東広島市」
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/material/files/group/154/hhplan.pdf>

主催 総務省中国総合通信局、一般社団法人中国経済連合会、中国情報通信懇談会
後援（予定） 国土交通省中国運輸局、中国バス協会、中国地方商工会議所連合会

オープンデータ利活用セミナー 参加申込書

FAX または E-mail にてお申込みください。

申込期限 平成31年1月21日(月)必着

E-mail

chugoku-shinko@ml.soumu.go.jp 宛て

※下欄の必要事項を記載の上、件名を「オープンデータ利活用セミナー参加希望」として送信してください。

FAX送信先

082-502-8152

中国総合通信局 情報通信振興課 行

○会社名(団体名)

○所在地

○ご連絡担当者

・E-mail

・電話番号

【参加者】

会社名(団体名)	部署及び役職名	お名前

※申込みが定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※いただいた個人情報は、本講演会開催に係る連絡に使用します。なお、講演会終了後は速やかに処分いたします。

◆お問い合わせ先：

中国総合通信局 情報通信部 情報通信振興課

E-mail : chugoku-shinko@ml.soumu.go.jp (082)222-3323